

英会話つくる 操作説明書 (v1.2.0)

1. はじめに

「英会話つくる」をダウンロード頂きありがとうございます。
本ソフトは日本語と英語の会話を支援するものです。
マウスによるフリック入力と登録文章のリアルタイム検索による音声合成で、人同士に近い会話が可能となります。

日本語は以下の音声合成を使用しています。
株式会社アクエストの音声合成ライブラリ AquesTalk(*)を利用
(*)AquesTalk 著作権は同社に帰属します。営利目的の当該ライブラリの
使用は使用ライセンスが必要となります。
本フリーウェアのライセンス
・AQTK2WINS SDK220121246 ・AQK2KWINS SDK01031373

英語は Windows の組み込み音声合成を利用しています。

2. 動作環境

OS: Windows10/8/(7) の 32/64 ビット版
* Windows が英語の音声合成を保有していることが必要です。
(Windows10/8.1 で音声合成を確認しております。W7は未確認)

3. インストール

- (1) 任意の場所に English_tukuru_v120.zip を解凍する。
- (2) 解凍すると次のファイルがあります。
 - ① q.talk.E(フォルダ) ⇒ Cドライブへ移動処理されます
 - ② English_quick_talk.exe
 - ③ 操作説明.pdf ⇒ 本ファイル
 - ④ 必ずお読みください.txt注意) "q.talk.E(フォルダ)"の中身は変更しないでください。
- (3) 上記②の "English_quick_talk.exe" をダブルクリックすると動作します。
*** q.talk64(フォルダ) ⇒ 自動で Cドライブ直下に移動するアラームが表示されます。
自分で手移動する場合は「いいえ」で処理ください。**

以上で完了です。(インストール処理はありません)
* ショートカットを作成して利用すると便利です。

4. アンインストール

- (1) English_quick_talk.exe をゴミ箱に削除してください。
- (2) Cドライブに移動した "q.talk.E(フォルダ)" をゴミ箱に移動ください。
以上でアンインストールは完了です。

5. 操作説明

インストール後に本ソフトを起動するとメインフォームが表示されますので、「開始はここをクリック」をマウスでクリックしてください。* 自分好みの写真画像に入れ替えることができます。

注) 英語の音声合成の設定が必要ですので、page7 の【(G) 音声設定】を必ず確認ください。

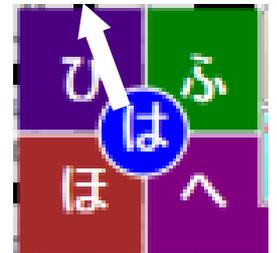


【(A) 文章の入力方法】

文字の入力方法に3方法があり、プルダウンで選択します。使い易い方法でご利用ください。

(1) フリック入力【推奨適用: マウス/(タッチ画面)】

- ① 主文字をマウスでクリックし押したままにする ⇒ サブ文字が表示される
- ② 入力したい文字の方向にマウスを移動して、クリックを離す
 - ・主文字の「は」の場合: 移動しないで「は」の円内でクリックを離す
 - ・サブ文字の「ひ」の場合: 「ひ」の方向へ移動してクリックを離す
- * 「ひ」の方向であれば場所はどこでも良いです。(フォーム内)
- ③ クリックを離れた位置の文字が入力できます。
- *) ノートPCのタッチパッドでは操作できません。



(2) ワンクリック入力(常に表示)【推奨適用: ノートPCのタッチパッド/マウス】

- ① 主文字の上にマウスのカーソルを移動すると、サブ文字が表示される。
- ② 表示された文字上をクリックするとクリックした文字が入力できます。
文字の白枠内でクリック。白枠外のクリックでは入力できません。



(3) ツータッチ入力【推奨適用: タッチ画面/ノートPCのタッチパッド】

- ① 主文字をクリック(画面タッチ)する。⇒ サブ文字が表示されたままになる。
- ② 入力したい文字の位置をクリックすると文字が入力できます。

サブ文字のクリックは方向が合えばどこでも可(パレット内)
タブレット等のタッチ画面に適用できます。指を離してもサブ文字が表示されているので、指によるフリック入力の指で文字が隠れて見えないことが改善されますので、スマホ等の入力に慣れてない人に適します。

上記で文字を入れる度に右側の登録文章が検索され、選択されている文字を含む文章を全て表示します。表示文章をクリックすると、その文章が入力欄に追加されます。B項参照

【(B)登録文章の検索と追加方法】

・文字を入れる度に右側の登録文章が検索されますが、検索方法はモードボタンを押すと切替できます。次の方法で選択変更できます。

A) 全文検索モード

入力文字が文章内にあるものを全部表示する。

例)「あか」と入力すると、文章内のどこかに「あか」があるものを全表示する。

B) 先頭検索モード

入力文字を文章の先頭から一致するもののみを表示する。

例)「あか」と入力すると、文章先頭が「あか」のものを表示する。

・表示された文章をクリックすると、表示欄に文章が追加できます。

日本語文章と英語文章のどちらかをボタンで選択します。

* 選択した言語の文章が表示欄に追加されます。

・文章の追加方法は、2方法あります。

①即話:登録文章をクリックすると即話す

②連続追加;入力してある文章の選択文字をクリアして置きかえる。選択文字が無い場合はカーソルの位置に追加されます。

・入力欄の文字に選択がない状態で、「選択検索(全表示)」ボタンを押すと、登録文章の全部が表示されます。

・入力欄で検索したい文字列をマウスで選択した状態で、「選択検索(全表示)」ボタンを押すと、その文字列を含む文章の検索ができます。

・入力言語と文章検索と会話に色々に変化して会話が行えますので、色々な使い方ができます。

◇日本語入力——日本語検索——日本語会話 :日本語がうまく話せない日本人に
|
——英語会話 :英語がうまく話せない日本人に

◇英語入力——英語検索——英語会話 :英語発声の勉強に
|
——日本語会話 :日本語がうまく話せない外国の人に

【(C)漢字変換方法】

漢字変換しないで、入力文字を確定したい場合は「無変換 漢字確定」ボタンを押してください。

＜漢字変換する場合＞

- ①入力文字が選択されている状態で、漢字変換ボタンを押す。
- ②変換候補が表示されますので、変換したい漢字をクリックしてください。
- ③「無変換 漢字確定」ボタンを押す。この変換された漢字で登録文章を検索して表示します。
* 検索しない場合は、「無変換 漢字確定」ボタンを押さなくても続けて文字を入力できます。

なお、入力画面上にカーソルがある状態で、右クリックを行っても漢字変換になります。

(右クリックの設定解除は「基本設定」ボタンを押して行います)

・文章内で改行したい場合は、「改行」ボタンを押します。

【(D)文章登録方法】

文章登録ボタンを押すと、今、話した文章を登録できます。また、コピー読上げ機能を使えば、コピーした文章を簡単に登録できます。

* コピー読上げ機能は設定フォーム(F 項参照)でチェックを入れます。

＜文章登録ボタンでの手順＞

・登録したい文章を表示する。 または、web 上の登録したい文章をコピーする。

(文章が無い場合は前回話した文章が登録欄に表示されます)

・文章登録ボタンを押すと下記のフォームが表示されます。

・文章や区分を修正して、登録ボタンを押すと文章登録されます。

この時、文章修正して上書きするか、別の文章として登録するか表示されますので、希望のボタンをおしてください。

新規に文章を登録する場合は、クリアボタンで文章を消して、キーボードから文章を入力してください。

＜翻訳 HP の起動＞

右欄の HP 起動ボタンを押すと HP が表示されますので、文章を copy して翻訳し、翻訳文をコピーして paste してください。

・HP 登録ボタンの上欄に、HP アドレスを入力して、HP 登録を押すと、上記のリスト欄に追加されます。

・リスト欄のアドレス行をクリックすると起動する HP(最上欄の表示アドレス)が変更できます。

登録文章は先頭行に一時的に表示されます。一度、ソフトを終了して再立上げをすると、ソートされて順番に表示されます。

【(E)文章の変更】

・「1文字戻し」ボタン:入力中の1文字分を戻して削除します。この削除された選択文字列で再検索して表示します。

【(F)基本設定】

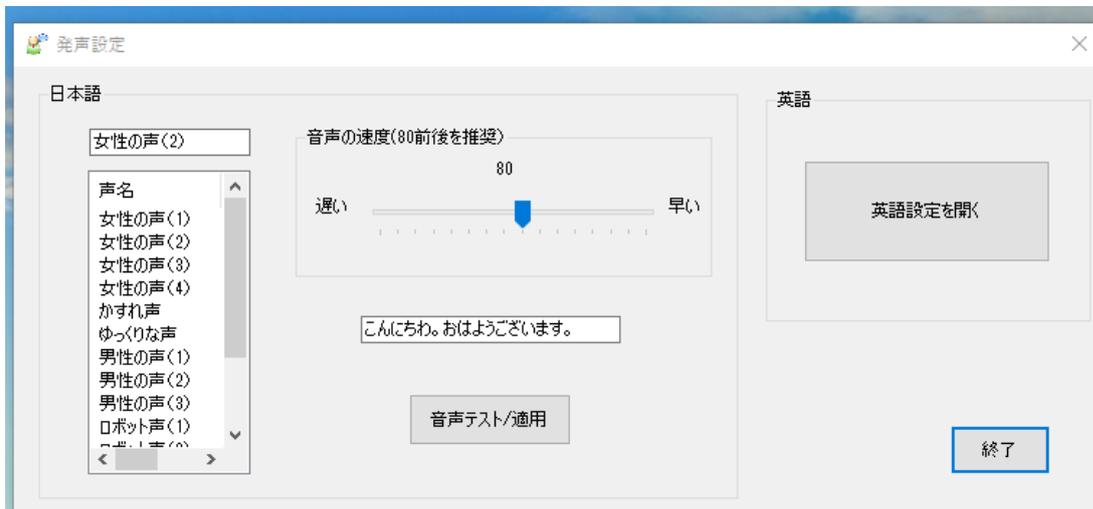
「基本設定」ボタンを押すと、右図が表示されます。

- ・サブ文字を表示する
 - チェックを外すとサブ文字を表示しません。
 - 文字の配置が判る場合は外して利用ください。
- ・入力音を発音する
 - チェックを外すと、文字入力時に発音しません。
- ・右クリックで漢字変換を行う
 - チェックを外すと、右クリックでの漢字変換しません
- ・フォームを常に前面に表示する
 - チェックするとメインフォームを常に画面の最前面に保持します。
- ・クリップボードコピーを讀上げる
 - ほかのソフトやWEBでコピーをすると、コピー文章を讀上げします。
 - さらに、コピー文章を登録することができます。
 - 讀上げしたくない場合はチェックを外してください。
- ・挨拶モードで起動する
 - チェックすると挨拶区分で起動します。H項を参照のこと
- ・登録文章の文字サイズ
 - 登録文章の表示文字の大きさを変更します。
 - 数字右の▼ボタンを押して変更します。10～20の値で変更できます。
- ・主文字の色
 - 文字入力の主文字の色を変更します。色のボタンを押すとその色に変更します。
- ・背景色の変更
 - 文字入力パレットの背面色を好みの色に変更できます。
 - <変更方法>
 - ①「色パレット表示」ボタンを押す
 - ②色選択パレット画面が表示されるので、希望の色を選択し、OKボタンを押す。
 - ③新規選択色の部分が、希望色に変更される
 - ④希望色が良ければ、「適用」ボタンを押すと、背景色に変更されます。
- ・文字パレットの位置
 - 文字パレットと登録文章表示の位置を入れ替えます。
- ・フォームの配置
 - 画面へのフォームの表示位置を設定します。
- ・初期画面表示
 - 写真表示の初期画面を表示します。



【(G)音声設定】

「音声設定」ボタンを押すと、下図が表示されます。



<日本語>

- ・声名の名前をクリックすると変更できます。
- ・音声速度はスライダーを動かして変更します。
- ・「音声テスト/適用」ボタンを押すと、発声します。また、変更の適用もなされます。

<英語>

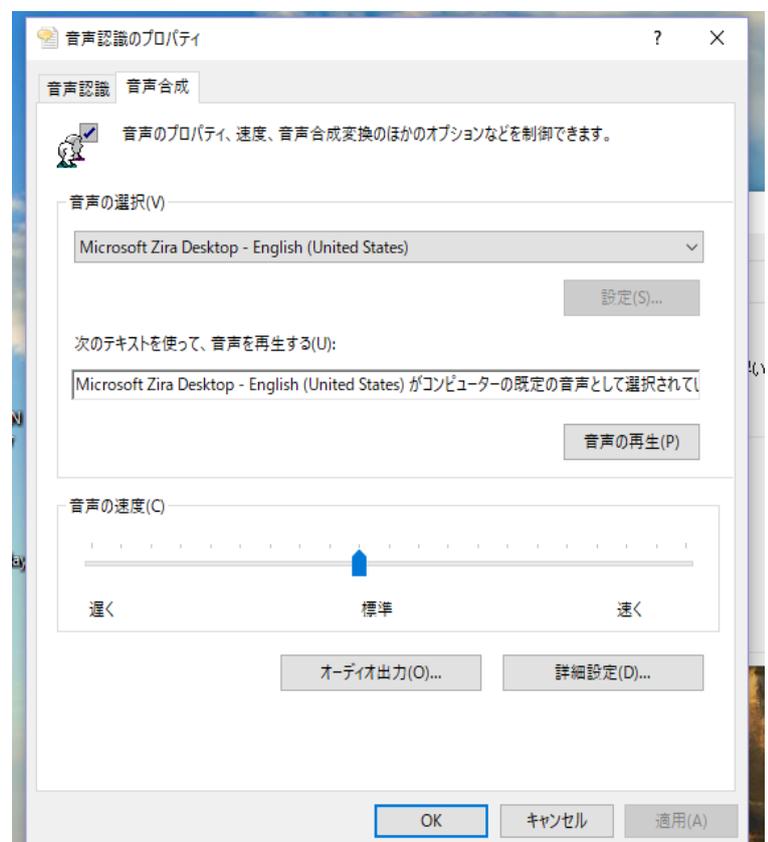
・英語設定を開く ボタンを押すと、ウィンドウズの右図フォームが表示されます。

・音声の選択で、英語の話者を選択する。
English (United States) の名前
違う場合は右のプルダウンボタンを押して選択

* 英語の話者がでない場合は英語の発声はできません。
(この場合、ダウンロードして対応する。方法は web で調べてください)

・音声の速度は下のスライダーで調整する。

・最後に OK ボタンを押すと適用されます。



注)本フォームが表示されない場合は、コントロールパネルから、音声認識のプロパティを開いてください。

【(H)文章区分の登録】

- ・次の文章区分ボタンがあり、各ボタンを押すと、その区分の登録文章が表示されます。
 - あ)全部:全部の登録文章を表示します
 - い)挨拶:あいさつ関係の文章
 - う)名前:名前関係の文章
 - え)好み:好みの文章
 - お)嫌い:嫌いな文章

各ボタンへの登録方法

- ・文章登録で登録区分のチェックを変更して処理します。

<登録文章を削除する場合>

- ・削除モードにチェックをいれると、削除ボタンが表示されます。
- ・削除したい文章をクリックして、削除ボタンを押すと削除されます。

注意)挨拶、名前、好み、嫌い のボタンを押して削除処理をした場合は、その文書は全部の区分に移行します。完全に削除されません。
完全に文章を削除したい場合は「全部の区分」で削除処理を実行する。

[上述以外の操作方法は、ボタン上のヘルプ表示を参照ください。](#)

【音声合成エンジンの制約】

漢字 かな混じりの文章を音声用に変換して発声するアクセント付の音声合成エンジンを採用しています。

* 自分好みの写真画像に入れ替える方法

初期画面の画像を自分の写真と入れ替えて表示することができます。

<入替方法>

- ①入替したい写真画像を準備します。画像の拡張子は“jpg”のみです。
- ②次のホルダーを開きます。
Cドライブ ⇒ q_talk_E ホルダ ⇒ data ホルダ
- ③この data ホルダ内に、“start.jpg”の写真がありますので、これを削除する。
- ④入替したい写真を data ホルダに移動し、ファイル名を start.jpg に変更する。
(ファイル名に拡張子を表示していない場合、ファイル名は start に変更)

以上で写真を表示できます。

6. 利用制限について

- ・本ソフトはフリーソフトのため利用制限はありません。
開発リソース確保のため寄付歓迎としておりますのでご協力をお願いします。

7. 著作権

本ソフトウェアに関する著作権はすべて作者にあります。

8. 免責事項

- ・本ソフトウェアによって生じた如何なる不具合、損害において一切の責任を負いません。
各自の責任においてご利用ください。
- ・本ソフトに対するご質問におこたえできない場合があります。
- ・本ソフトの仕様はお客様に連絡なしに変更される場合があります。

9. 最後に

- ・本ソフトのバグ報告やご意見/ご要望などありましたら、下記へメールをお願いします。
メールアドレス: ra32748@fc4.so-net.ne.jp
ただし、ご返事はできない場合もありますのでご了承ください。
- ・お客様からの報告に対して可能な限り改善していきたいと思っております。

以上

(履歴)

- 2017/09/04 : V1.0.0 フリーウェア(寄付歓迎)として正式リリース
- 2017/09/11 : V1.2.0 英語の音声設定を変更(64ビット版でのエラー対応)